



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之  
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

R I 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2244

2015-9-11

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

Rotary  Be a gift to the world  
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン



WELCOME!! ようこそ

境 高彦ガバナー補佐

この度の訪問、会員一同心から歓迎申し上げます。

### 境 高彦ガバナー補佐 プロフィール

- ・氏 名 さかい たかひこ 境 高彦 (大阪城南RC)
- ・生年月日 1944年10月7日
- ・職 歴 有限会社ジョイア 会長
- ・ロータリー歴 1985年6月 大阪城南RC入会  
1989年～1990年 幹事  
1993年～1994年 理事  
1996年～1997年 地区会員増強委員  
2006年～2007年 会長  
2011年～2012年 地区代表幹事  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、  
米山功労者(マルチプル)

前年度の川上ガバナー補佐の後を受けてIM8組のガバナー補佐を務めさせていただきます。  
立野ガバナーの地区方針を各クラブへお伝えし、一方クラブの活動状況や地区に対しての  
要望を正確にガバナーに報告する事を旨とする重要な役割と考えています。  
ロータリー活動は各クラブが主体である事を認識し、地区とクラブの橋渡し役として頑張り  
ますのでご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

9月は基本的教育と識字率向上月間です!!

## 本日の例会) 9月11日(第2例会)

- ガバナー補佐訪問
- 卓話 「ITとロータリー」  
山下健三会員
- クラブ協議会 13:40 ~ 15:30  
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間

## 次週のお知らせ) 9月18日(第3例会)

- 卓話 「消費者被害防止のために  
—適格消費者団体の活動—」  
尾崎敬則会員
- 食膳 〈中国 円卓料理〉

## 次々週のお知らせ) 9月25日(第4例会)

- 大阪東南ロータリークラブ合同例会 &  
ガバナー公式訪問
- ガバナー講話  
立野純三ガバナー

## 先週の記事) 9月4日(第1例会)

- 出席報告  
出席会員 43名 (内免除会員 11名)  
会員総数 49名 (同上 15名)  
ゲスト 1名  
ビジター 2名  
計 48名  
ホームクラブ出席率 95.56%  
8月21日(第3例会) 補正出席率 97.73% (MU1名)
- ゲスト&ビジター (敬称略)  
竹川修司 (大阪帝塚山)  
下宮義弘 (大阪東南)  
北村佳久 (大阪東南)  
Nur Izzatur Binti Ismail (米山奨学生)  
ヌル イザトゥール ビンティ イスマイル

### ◆ 会長の時間 ◆

立野ガバナーの地区方針の具体的事項について紹介します。

- ① ポリオの撲滅に取り組みます。
- ② 会員増強をして、活力溢れるクラブにしてください。
- ③ ロータリー財団のグローバル補助金、地区補助金にもっと多くのクラブに取り組んでいただき、

各地域に何かプレゼントしていただけたらと思います。ロータリー財団のエネルギーになる原資は寄付です。ぜひご協力をお願いします。

- ④ 戦略計画委員会の設置をしていただき、クラブの中長期の重点方針を決め、魅力あるクラブにしてください。
- ⑤ 地区改革をし、健全な地区財政のもと、単年度黒字化を目指します。今後は、地区が主催する事業を減少させます。ロータリーはあくまでクラブが主体です。
- ⑥ 人材育成 ロータリーの大きな役割は、明日のリーダーを育てる事です。
- ⑦ ITの活用をし、ロータリーをもっと知ってください。活動が楽しくなります。

最後に、ポール・ハリスは「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには常に進化し、時には革命的にならなければならない」と言っています。今こそ変化をしましょう。皆さんと一緒に地区・クラブを変革し、素晴らしい未来溢れる地区・クラブにいきましょう。

### ◆ 幹事報告 ◆

- 9月のロータリーレートは1ドル=124円となります。
- 畑田会員の委員会所属は親睦・出席委員会とプログラム委員会です。本日理事会にて承認されました。
- 地区よりMY Rotaryの登録のお願いが来ております。1クラブ会員数の30%以上の登録をお願いしたいと来ております。会員の皆様、登録お願いいたします。

### ◆ 委員会報告 ◆

「ロータリー財団・米山奨学寄付について」

ロータリー財団・米山奨学委員長 井上裕貴  
先週、南賀会長と財団セミナーに行ってきました。  
今年度はロータリー財団にポリオプラスに50ドル以上と財団への年次寄付150ドル以上、米山奨学寄付3万円以上をお願いします。一括でもかまいませんが、寄付箱を作っていただきましたので毎月少しずつ気軽に寄付をしていただきたいと思います。まだ一度も寄付をされてない会員には特にお願いします。

## 「ロータリーを学ぼう

## ～ロータリーの昔・今・未来」

梅崎道夫会員



ロータリーは、ご承知のように1905年、シカゴの街でポール・ハリスと3人の仲間が集まってスタートしました。当初は、クラブ会員の職業人同士としての

助け合いと親睦を中心としてクラブが運営されてきました。その後、ロータリーが世界各地に拡大するにつれ、「実業および専門職業の道徳的水準を高める」などの大きな理想を掲げる綱領が定められるようになりました。

一方、1910年代には「職業奉仕」を中心とした奉仕だけでなく「お金や体を使った対外的な奉仕活動」を唱える考え方も台頭してきて、ロータリー内部で対立が高じてきました。この対立に決着をつけるため、1923年のセントルイス国際大会で「決議23-34」が採択されました。これは「自分の職業倫理を高め社会に奉仕する」という「職業奉仕」の考えが、ロータリーの基本であることを再確認することでした。まさにロータリーの目的は、その綱領に定めるように「尊ぶべき事業の基礎として『奉仕の理想』を鼓吹すること」であるということです。

昨今のRIの考え方は、どちらかというとなロータリーの認知度を上げるため、広報活動に力を入れ、そのための奉仕活動を奨励するように感じております。本来の「職業奉仕」の原点を忘れるべきではないと考えます。



岡倉三郎会員

当クラブは1969年5月30日に、大阪東RCをスポンサークラブとして26名の会員で発足、近鉄百貨店の12Fにあった都レストランを例会場、毎週金曜日を例

会日として、大阪東RCのご指導のもと初代会長金子栄五郎氏、幹事有光聿郎氏以下会員が結束して活動をされ、1970年6月末には会員数も39名と増え、段々ロータリークラブらしくなっていたと聞いております。私が入会いたしました1980年には会員数65名となっておりますが、まだ多くのチャーターメンバーがおられ、第2代会長の田島さん以外11名のパスト会長も在籍されておりましたし、何よりも会員の平均年齢が57歳前後と若い事もあって何かと活発な時代であったように思います。

ある先輩からはロータリーの例会は、人間形成の道場であるとも言われ非常に厳しさを感じたのと同時に、皆でより良い雰囲気のあるクラブ作りに努力されておりました事であります。会員は勿論、ビジターの皆様にもいい雰囲気を感じて頂けるようなクラブ作りを目指しておられました。

海外姉妹クラブとの提携もこの頃から始まっております。10期の北野会長さんの時に香港島東RCと、18期平尾会長さんの時に台湾豊原北區RCと姉妹クラブとしての交流が始まっております。両クラブとは、特にお互いの周年記念などの行事には多数の会員が参加し、非常に親密な関係が今日まで続いていると共にWCS活動などでも実績を残してきておりますので、今後も更に活発に継続していく事がより深い国際理解に繋がるものと考えます。来年は豊原北區RCの30周年式典が予定されており、多数の会員の参加をお願いしたいと思っております。

17期の松井会長さんの時には、地区の拡大方針に従って前年度から準備は進められていたアディショナルクラブを作る事が具体化し、井上会員のお父さんの井上敏寿PPが特別代表、光信PPが拡大補佐を努められ、めでたく東南RCが33名の会員で誕生いたしました。この頃の当クラブの会員数は75名前後でしたが、その後も増加傾向が続き22期(90～91年)の期末は83名となっております。しかしその後、経済の動向もあり現在では50名前後と低迷しておりますので、会員増強は大きな課題であります。3年後には当クラブも50周年を迎える事になりますが、その頃までには会員数が少なくとも60～70名前後になっているように、特に若い会員の皆様をお願いいたします。

この47年の間に、中川章三さんと岡部泰鑑さん

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

の2名の地区ガバナーを送り出すなど 2660地区内で存在感のあるクラブになっておりますが、今後も若い会員の皆様を中心に更なる発展を願っております。



光信昌明会員

ロータリーは変わらない。ロータリーは変貌している。こんな話が色々な所から耳に入ってくる今日である。この情報

報を確かめるにはRI理事会からのメッセージが正しいと考える。例えば《決議23-34》の手続要覧への記載問題で数年間紛糾した時、RI理事が「現在のロータリーは理論だけよりも実践を第一としている」と主張し記載の中止を推進した事、又、規定審議会で《23-34》の第一項の奉仕の哲学を理事会が使用することを要請する件では反対が66もあった。当然、賛成全員と考えられるのと2009～2011年の理事の話がある。

2012～2014年、理事は変貌するロータリーを前に日本のロータリーが、その変貌と肯定的な折り合いをつけていくために、どんな思考と手順が要請されているかそれに答える見直ししかない。

変貌の核心はロータリークラブ存在意義の変質なのか、RIの認識では今RCは「人道的奉仕活動の世界的ネットワークを構成する一単位である」。構成単位としての基本的な力を全てのクラブは持つべきであり、それゆえに強化されなければならないと主張しています。

異業種の会員相互の交遊による自己改善の場であり、背景としての地域社会に貢献するという従来の認識とは、その主体性の軸足を失っている点で明らかに異質のものだと思います。

肯定的な折り合いというならどちらも重要な属性であるといえます。

以上2～3の例をあげましたが、RIの認識が人道的奉仕活動の世界的ネットワークを構成する一単位とするならば、従来の認識と異質なものを如何にするべきか、日本のロータリーも考えなければならぬと思います。



大阪東南RCの下宮会長が訪問されました



▲お誕生日の中尾会員、宇津井会員

### にこにこ箱

#### 9月4日(第1例会)

- ・昨期末は色々のご心配をお掛け致しましたが、がんばってまいりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

大阪東南RC 下宮会長、北村幹事様

- ・下宮さん、北村さんようこそ。一年間おたがい頑張りましょう。研修リーダーの皆様、宜しくお願いします。

南賀会員

- ・大阪東南RC 下宮会長、北村幹事、ようこそお越し下さいました。

境会員

- ・本日、卓話担当します。よろしくお願い致します。

光信会員、岡倉会員、梅崎会員

- ・例会欠席お詫び。先週ステファン・リュウ氏にお逢い出来ず残念です。 佐伯会員

- ・その他、お祝い 14件

(編集担当 武田・浅井)

会員増強にご協力を!!